

# 商工会だより 12月号



## 発行日 令和4年12月12日

開催日時	内容	開催場所
12月11日(日)~12月25日(日)	木津川市ええとこ発見フェア開催	木津川市全域
12月 12日(月)、13日(火)、14日(水)、 19日(月)、20日(火)、22日(木)、23日(金) 8:45~10:30 10:45~12:30 13:45~15:30 15:45~17:30	年末調整 個別相談・作成会	木津川市商工会本所2F
12月13日(火) 19:00~21:00	広報戦略セミナー	木津川市商工会本所2F
12月15日(木)、16日(金) 13:30~15:40(休憩10分含む)	弥生会計セミナー(PC会計)	木津川市商工会本所2F
12月21日 (水) 8:30~12:00	定期健康診断 (今年度最終・年明け以降実施なし)	木津保健センター
1月 8日(日)、15日(日)、22日(日)、 29日(日)、2月12日(日) 9:00~16:00	創業塾	木津川市商工会本所2F
1月 10日(火)、11日(水)、16日(月)、 17日(火)、19日(木) 8:45~10:30 10:45~12:30 13:45~15:30 15:45~17:30	年末調整 個別相談・作成会	木津川市商工会本所2F

### 見える化事業 ~会員情報シート提出のお願い~

木津川市商工会において1,000名を超える会員数がありますが、会員の事業を紹介するツール(詳細な事業内容の一覧名簿)がなく、会員の交流が図れていないような状況でした。



matching



現在、見える化事業として会員の方へ「会員情報シート」を配布しております。この「会員情報シート」をもとに、会員相互の販路の拡大をおこなう新しいビジネスマッチング事業の構築の一環として『会員紹介冊子』を作成して、販路開拓の機会を設けさせて頂きます。

会員相互の販路の拡大を図るためには、「会員情報シート」が必要になります。 提出がまだの方は、ご記入頂きますようよろしくお願いします! 【近藤】

#### ≪商工会だより目次≫

- ●2ページ目 景況調査(独自調査) の結果報告について
- ●3ページ目 地域経済分析システム(RESAS:リーサス)について
- ●*4ページ目* 年末調整について、工業部(SDGs経営セミナー)について

【編集 山嵜】

発行者

木津川市商工会 木津川市木津南垣外83-3 TEL: 0774-72-3801 FAX: 0774-72-6564

Mail: kizugawa-sci@kyoto-fsci.or.jp URL: https://kizugawa.kyoto-fsci.or.jp 、津川市商工会 ・スコットキャラクター :けのこタッキー

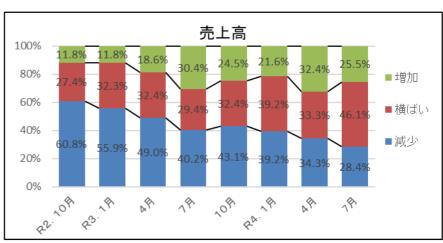


### 経営発達支援事業による

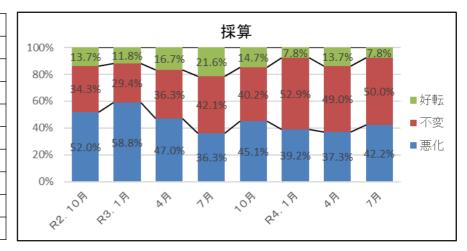
## 景況調査(独自調査) の結果報告

木津川市 全体(製造業19件、建設業13件、卸小売業34件、サービス業36件 計102件)を、 昨年の今頃と比べた経営環境等の状況の結果(令和2年10月期~令和4年7月期)は以下の通りです。

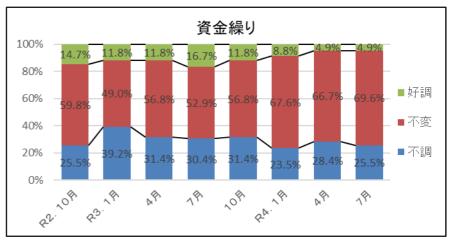
売上高					
	減少	横ばい	増加		
R2. 10月	62	28	12		
R3. 1月	57	33	12		
4月	50	33	19		
7月	41	30	31		
10月	44	33	25		
R4. 1月	40	40	22		
4月	35	34	33		
7月	29	47	26		



採算				
	悪化	不変	好転	
R2. 10月	53	35	14	
R3. 1月	60	30	12	
4月	48	37	17	
7月	37	43	22	
10月	46	41	15	
R4. 1月	40	54	8	
4月	38	50	14	
7月	43	51	8	



資金繰り				
	不調	不変	好調	
R2. 10月	40	50	12	
R3. 1月	32	58	12	
4月	31	54	17	
7月	32	58	12	
10月	18	74	10	
R4. 1月	24	69	9	
4月	29	68	5	
7月	26	71	5	



売上高の景況調査結果を見ると、「増加」が徐々に増え「減少」が減る傾向にあり、全体的に改善傾向が窺えます。 しかしながら、採算と資金繰りは「不変」が1番割合が高く、原材料や仕入れ単価の上昇といったコスト面の問題が、 経営の足を引っ張っているのが見て取れます。新型コロナウイルス感染症の影響などの不安要素も引き続きあるため、先行きは未だ不透明な状況であると言えます。

その他、業種別や全国調査等の詳しい調査結果については、木津川市商工会のホームページに掲載していますので、そちらをご覧ください。

## 地域経済分析システム(RESAS:リーサス)をご活用ください!

#### RESASの概要

地域経済分析システム(RESAS)とは、国の各種統計資料を「見やすく、わかりやすくしたサービス」です。

RESASは、内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)および経済産業省が、産業構造や人口動態、人の流れなどに関する官民のビッグデータを集約し、可視化するシステムとして提供しています。

RESASは、地方創生の実現に向けて、各都道府県・市区町村が客観的なデータに基づき、自らの地域の現状と課題を把握し、その特性に即した地域課題を抽出して地方版総合戦略を立案することを主たる目的として提供されていますが、一部情報を除き、誰でも無料で利用することができます。

#### RESASの機能

RESASは、人口マップ、地域経済循環マップ、産業構造マップ、企業活動マップ、消費マップ、観光マップ、まちづくりマップ、医療・福祉マップ、地方財政マップの全部で9種類のマップで構成されています。各種統計資料をマップやグラフを使って表示することで「見える化」しているため、これまでに統計データを利用したことがない方でも「見やすく、わかりやすい」サービスとなっています。

#### 【RESASトップページ】⇒<https://resas.go.jp/>

#### く主な活用分野>

▽地域課題の発見(人口減少対策)

▽産業振興(経済状況把握)

▽観光資源の活用

▽連携先の発掘

▽マーケティング(新規事業、事業見直し)

▽創業支援

▽インバウンド対策

▽学校教育(探求型学習)

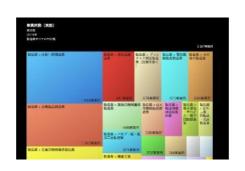


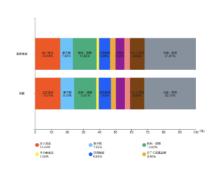
#### RFSASの活用方法

RESASは、地域の人口構成や将来の人口推移を把握することができるため、経営戦略策定やマーケティング調査における基礎資料としての活用が考えられます。

RESASでは、産業構造や人口動態、人の流れなど地域の特性をさまざまな角度から分析することができますが、使う人や使い方によって得られる情報や気づきも異なるため、情報リテラシー(情報を自社の目的に適合するように使いこなす力)を高めていくことが重要となります。







## 年末調整について ~今年度給与が支払われている方全て~

前回お伝えしましたとおり、今年度から当商工会では経営支援員が、年末調整をお引き受けすることができなくなったため「源泉徴収(全体説明)セミナー」を6月と11月に合計6日間実施いたしました。12月と1月は、1対1の個別相談作成会を始めます。

相談・作成指導は、引き続き税理士の武田悠佑先生(武田ゆう税理士事務所)と堤征一郎先生(堤会計事務所)に ご担当いただきます。

セミナーに出席できなかった方も、別途税理士へご依頼される方以外は、この作成会をご活用していただき、「所得税徴収高計算書(納付書)」の期限1/20(納期特例)や各自の「源泉徴収票」、1/31期限の「給与支払報告書」(市長村宛)、「法定調書合計表」(税務署宛)をその場で作成して、忘れずに各所へご提出下さいますようお願いします。

#### 《ご準備いただ〈書類》\*年収103万円以下で源泉所得税0の方でも年調対象者は、①②③必須

- ① 令和4年分 扶養控除等申告書、(令和5年分は、来年1月以降も在籍の方は要回収)
- ② 令和4年分 基礎控除申告書 兼 配偶者控除等申告書 兼 所得金額調整控除申告書
- ③令和4年1月から12月分の給与明細書や賃金台帳など従業員別の金額
- ④令和4年分 保険料控除申告書、住宅借入金等特別控除申告書(該当の方)
- ⑤令和3年 所得税徴収高計算書(納付書)控、還付金繰越額(該当の方)

【森山】

# SDG s 経営セミナー 〜地域の課題からビジネスチャンスを見つけよう〜

去る11月15日、工業部セミナーとして「SDGs経営セミナー〜地域の課題からビジネスチャンスを見つけよう〜」をテーマに開催しました。

持続可能な開発目標(SDGs)は、事業者が社会課題の解決に取り組むための指針として世界中で注目されていますが、実際に自社でSDGsの取組みを行う事でどのような変化が生まれ、効果となって表れてくるのかについて学びました。

SDGsと聞くと壮大な話で自社には関係ないと思いがちですが、社会課題(社会の困りごと)を解決する事で自然とSDGsに繋がるという話でした。社会課題を意識した事業を行えば直接的、間接的にSDGsに自然と繋がっていくとの事です。社会課題にはビジネスチャンスが隠されており、商品や・サービスで解決策を打ち出す事で、新規顧客顧客→売上増大→SDGs実施企業という好循環が生まれます。社会課題を見つけるには「企業外部の問題を他人事として見過ごすのではなく社会問題を自社ごと(自分ごと)化する事であり、周辺地域にある社会的課題の洗い出しを行う事がその第一歩となります。難しく考えずに事業継続・発展の為のツールと捉え、最初の一歩を踏み出してみましょう。



木津川市商工会 木津川市木津南垣外83-3 TEL:72-3801 FAX:72-6564 山城支所 木津川市山城町上狛北的場15 TEL:86-3157 FAX:86-4064 加茂支所 木津川市加茂町里南古田24 TEL: 76-2970 FAX: 76-7211